

平成24年度
実施事業

事務事業名 国立公園観光施設維持管理事業

区分	No	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	1	魅力ある観光地づくり
小分類	1	ときめきと感動のある観光地づくり
主要な施策	1	①地域の資源を活かした観光施設整備
事務事業番号	001	事業開始年度 昭和 45 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	観光経済部	グループ名	観光振興グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	国立公園内にある各観光施設の安全確保や美化清掃を行い、観光客に快適に利用していただくことを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	<p>【平成24年度実績】</p> <p>(修繕) 地獄谷トイレ小破修繕(トイレつまり修繕、水飲台水栓取替)、大湯沼探勝歩道土留め補修、道道倶多楽湖公園線(ホテルまほろば前)円型ベンチ修理、大湯沼駐車場トイレ手洗器水洗・配管取替修繕、地獄谷遊歩道木柵補強</p> <p>(委託) カルルス・サン・スポーツランド管理業務委託、カルルス温泉駐車場清掃業務委託</p> <p>(賃借) 大湯沼駐車場敷地、噴水場及び水飲み場敷地、葉師如来取付道路敷地、大湯沼川駐車場敷地、地獄谷・大湯沼案内板敷地</p> <p>(原材料) 観光施設修繕用資材</p> <p>(補助金) 国立公園内清掃活動費補助金(一財)自然公園財団登別支部)</p>
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	観光施設の維持管理や景観の美化向上に努め、安心・安全な魅力ある観光地づくりを推進するため、引き続き観光施設の適正な維持管理に努める。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	自然公園法

事業費(財源内訳)の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円	51	51	50	50	50
一般財源	名称	千円	2,530	2,593	3,230	3,230	3,230
事業費 合計			2,581	2,644	3,280	3,280	3,280

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果指標	① 国立公園内事故報告件数	件	目標値	0	0	0	0	0
			実績値	0	0			
	② 施設維持管理補修件数	件	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	6	7			

比較		《 Check 》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
地獄谷や大湯沼等から発生する硫黄等により、木製・金属製の施設は腐食が早く、また、観光施設の設置からも長年経過しており、老朽化している。	現在は小規模な修繕で対応しているが、今後の腐食の箇所や規模によっては大規模な修繕が必要となることから、年次的に修繕していく必要がある。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《 Check 》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 市が整備した、また契約・協定等により市が管理することとなっている施設については、市が主体となって管理する必要がある。
	<input type="checkbox"/>	② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	<input type="checkbox"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="checkbox"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 観光は当市の基幹産業であり、観光客が快適にかつ安全に利用できる施設として、維持管理に努める必要がある。
	<input type="checkbox"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="checkbox"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 基本は市が一括して管理する方が効率的であるが、清掃については環境省、北海道、登別市が別々に事業を実施すると、それぞれ人件費や消耗品費等経費が必要となるため、包括的に実施することでコスト削減が図られると考える。
	<input type="radio"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="checkbox"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="checkbox"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="checkbox"/>	① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 施設の安全性・快適性と観光客の増減との関連性の把握は困難ではあるが、観光客に安全で快適に施設を利用していたくという事業の目的からすると、事故件数がゼロで推移しているため成果が上がっていると考えられる。
	<input type="checkbox"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="radio"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="checkbox"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価 《 Check 》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	観光客が快適にかつ安全に利用できるよう施設の維持管理・清掃美化を行い、観光地としてのイメージを損なわないよう管理する必要がある。
-----------	----------------------	--

②行政評価会議による評価 《 Check 》

維持	備考	
-----------	----	--